



あなたなら どう考え ますか？

人権に関する県民意識調査から



全ての人の人権が尊重される社会へ

はじめに

人権とは、誰もが生まれながらにして持っている権利です。人間が人間らしく幸せに生きていくためには、お互いの個性を尊重し、認め合うことが必要です。しかし、私たちの周囲には、今もなお、さまざまな形の差別が存在し、また、インターネットの普及を始めとした情報化の進展などにより、人権に関する課題は、複雑化・多様化しています。

国では、2000年に「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」を制定し、人権教育・啓発の推進について、国・地方公共団体・国民の責務を定めました。

愛知県では、2001年2月に「人権教育・啓発に関する愛知県行動計画」を策定し、人権教育・啓発の推進に取り組むとともに、2022年4月には、全ての人の人権が尊重される社会の実現に寄与することを目的とした「愛知県人権尊重の社会づくり条例」を施行しました。

こうした中、県民の皆様の人権に関する意識を把握し、より効果的な人権教育・啓発の実施に向けての基礎資料とするため、5年に1回「人権に関する県民意識調査」を実施しています。

本パンフレットは、2022年度に実施した調査の結果をもとに作成しました。県民の皆様には、人権問題の現状や課題について考えていただくための資料として、本パンフレットを御活用いただければ幸いです。

2023年3月
愛知県

もくじ

調査の概要	1
グラフのみかた	1
回答者の属性	1
人権意識について	2
女性の人権	5
子どもの人権	5
高齢者の人権	6
障害者の人権	6
外国人の人権	7
HIV(エイズウイルス)感染者等・ハンセン病回復者等の人権	8
犯罪被害者とその家族の人権	9
インターネットによる人権侵害	9
ホームレスの人権	11
性的少数者の人権	11
身元調査	13
部落差別・同和問題	14
職場における人権	16
災害時における人権	16
人権尊重の取組	17

調査の概要

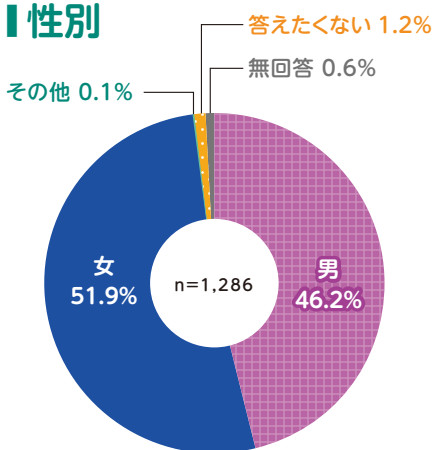
- 調査地域 愛知県全域
- 調査対象者 3,000人(愛知県内に居住する満18歳以上の県民)
- 抽出方法 住民基本台帳に基づく層化二段無作為抽出法
- 調査期間 2022年10月5日～10月28日
- 調査方法 調査票の配布：郵送
調査票の回収：郵送またはインターネット
- 回収結果 有効回収件数 1,286件(有効回収率42.9%)

グラフのみかた

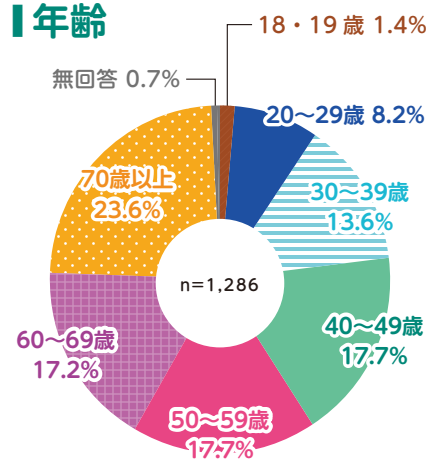
- 図表中の「n」は、集計対象者総数(あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人数)を示しています。
- 回答結果の割合はすべて百分率(%)で表し、小数点第2位を四捨五入して算出しています。従って、単一回答(複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式)であっても合計が100.0%にならない場合があります。

回答者の属性

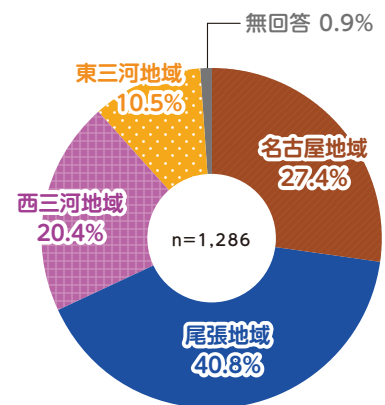
性別



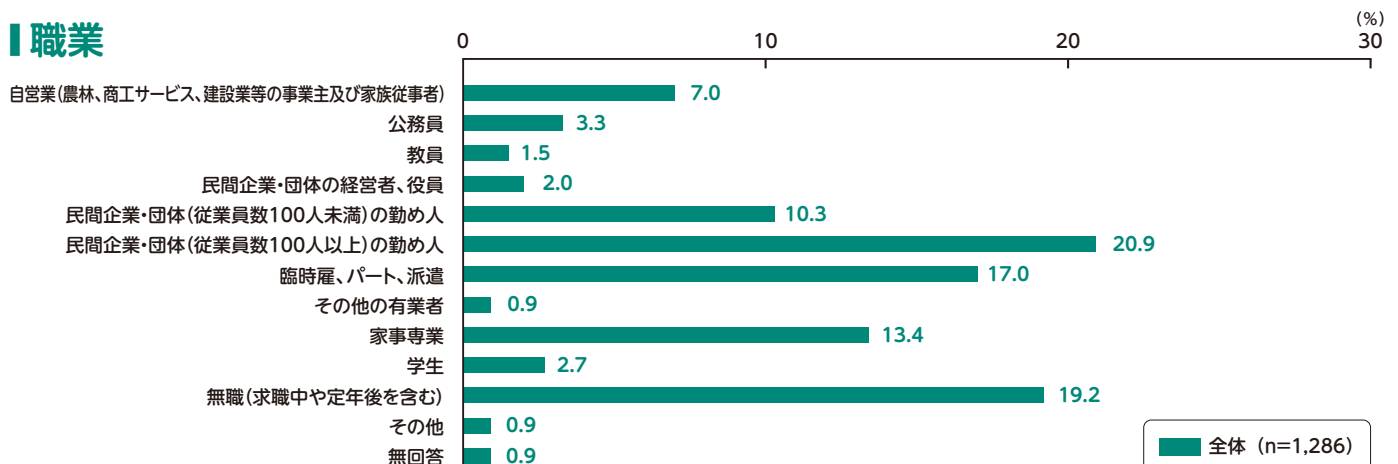
年齢



居住地区



職業

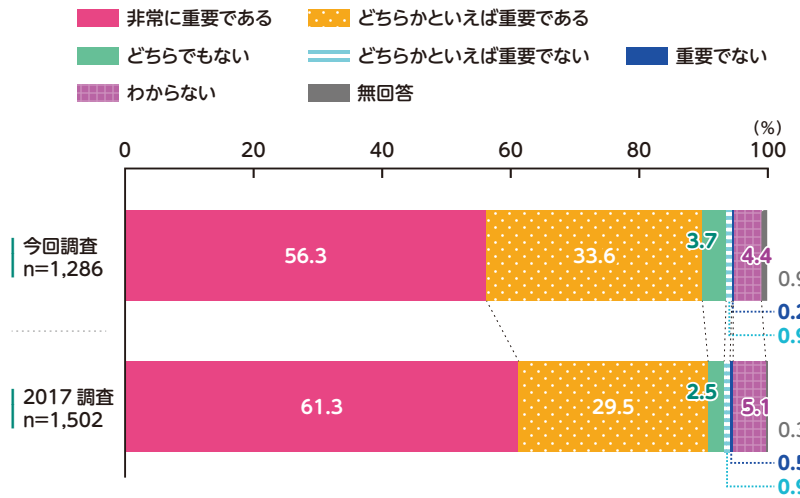


人権意識について

問1

人権についてあなたの考えに近いものはどれですか。

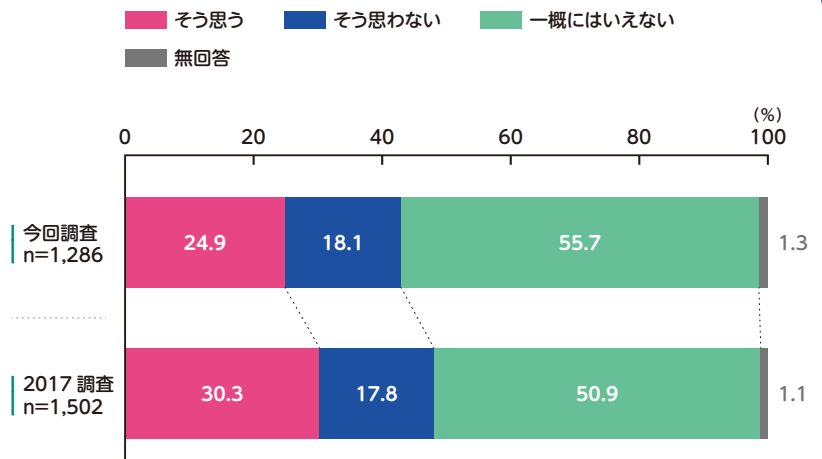
『重要である』（「非常に重要である」+「どちらかといえば重要である」）は89.9%



問2

今の日本は、人権が尊重されている社会だと思いますか。

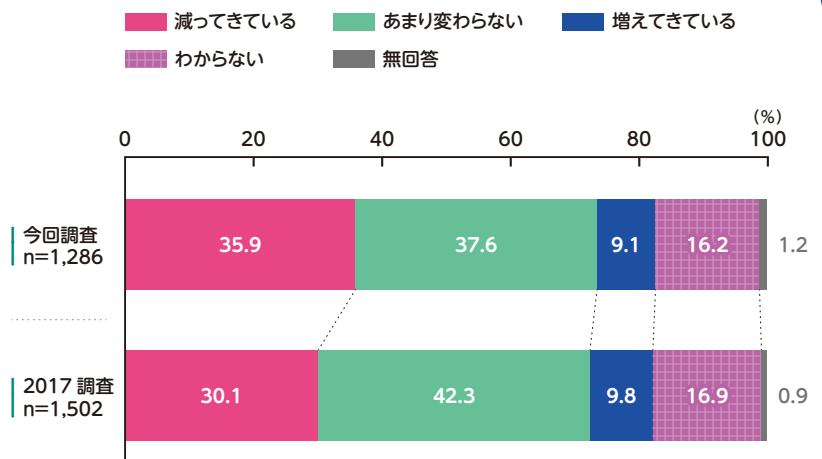
「一概にはいえない」が55.7%と最も高く、次いで「そう思う」が24.9%



問3

あなたは、日本社会における人権侵害や差別は、以前(概ね10年前)に比べ減っていると思いますか。

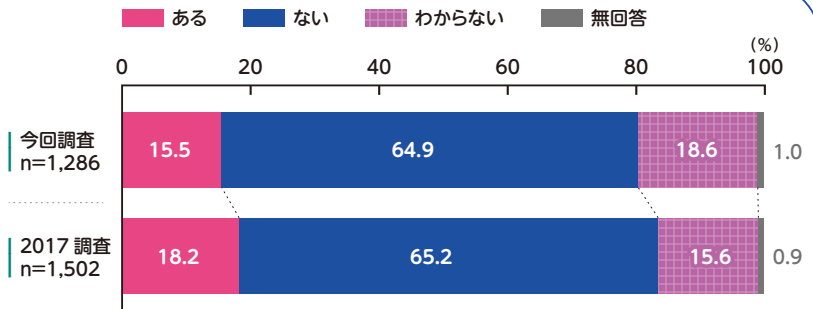
「あまり変わらない」が37.6%と最も高く、次いで「減ってきている」が35.9%



問4

あなたは、この10年程の間に、自分の人権が侵害されたと思いますか。

「ある」が15.5%、「ない」が64.9%

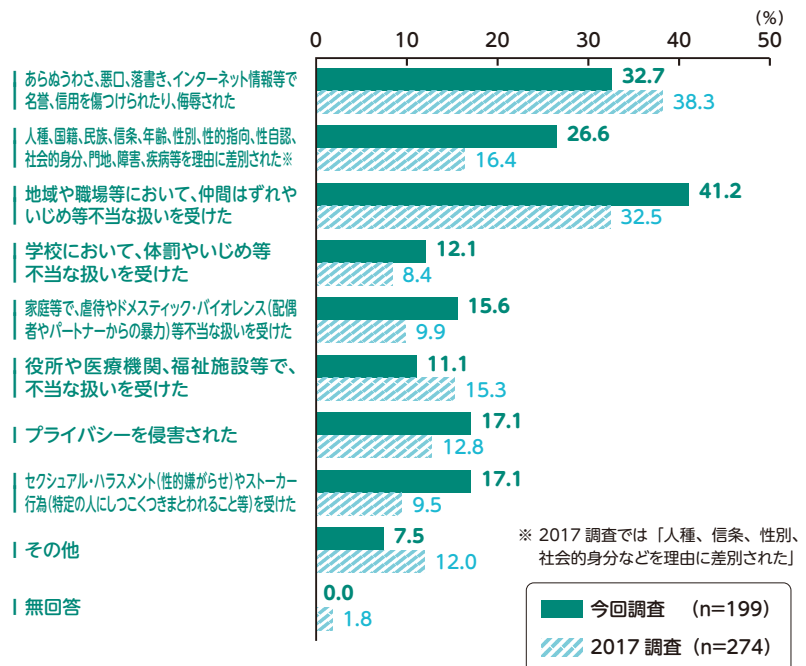


問5

《問4で「1. ある」と回答した方》
あなたが自分の人権を侵害されたと思ったのは、どんな場合であったかお聞かせください。

複数回答

「地域や職場等において、仲間はずれやいじめ等不当な扱いを受けた」が41.2%と最も高く、次いで「あらぬうわさ、悪口、落書き、インターネット情報等で名誉、信用を傷つけられたり、侮辱された」が32.7%、「人種、国籍、民族、信条、年齢、性別、性的指向、性自認、社会的身分、門地、障害、疾病等を理由に差別された」が26.6%

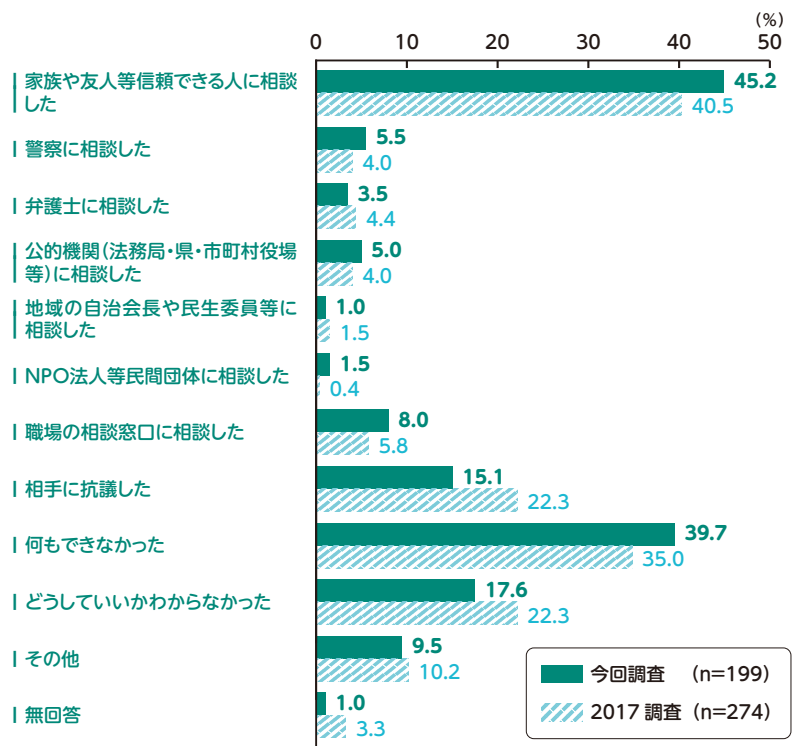


問6

《問4で「1. ある」と回答した方》
その時あなたはどのようにされましたか。

複数回答

「家族や友人等信頼できる人に相談した」が45.2%と最も高く、次いで「何もできなかった」が39.7%、「どうしていいかわからなかった」が17.6%

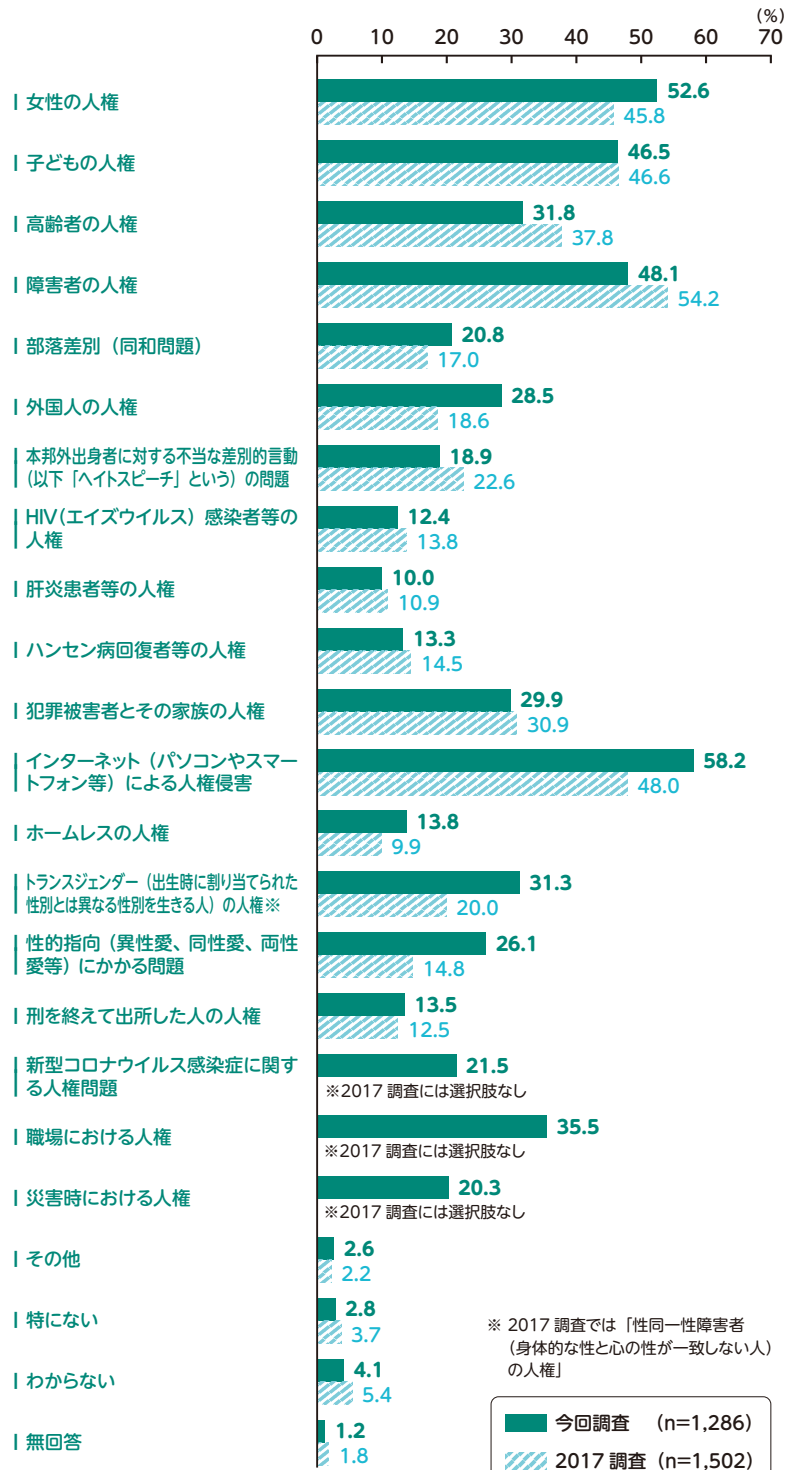


問7

日本の社会における
人権にかかわる問題
として、重要な問題は
どれだと思いますか。

複数回答

「インターネット(パソコンやスマートフォン等)による人権侵害」が58.2%と最も高く、次いで「女性の人権」が52.6%、「障害者の人権」が48.1%、「子どもの人権」が46.5%



女性の人権

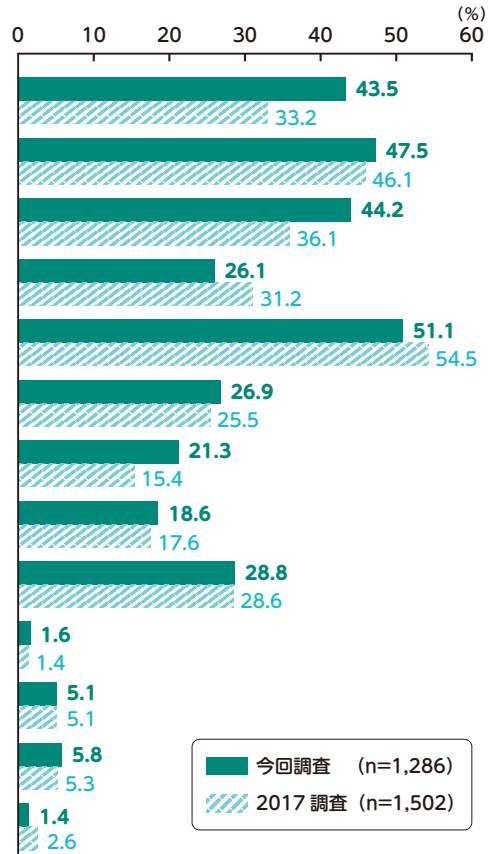
問8

女性に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。

複数回答

「結婚・出産等により女性が仕事を続けにくい社会環境」が51.1%と最も高く、次いで「職場における差別待遇（採用、昇格、賃金等）」が47.5%、「セクシュアル・ハラスメント(性的嫌がらせ)」が44.2%

- 固定的な性別役割分担意識（「男は仕事、女は家庭」等）
- 職場における差別待遇（採用、昇格、賃金等）
- セクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）
- ストーカー行為（特定の人につくつきまともれること等）
- 結婚・出産等により女性が仕事を続けにくい社会環境
- ドメスティック・バイオレンス（配偶者やパートナーからの暴力）
- 家庭や職場、地域等で、女性の意見が尊重されないこと
- アダルトビデオやポルノ雑誌等、女性を性的対象物ととらえる社会風潮
- 強制性交、強制わいせつ等の性犯罪や売買春
- その他
- 特になし
- わからない
- 無回答



子どもの人権

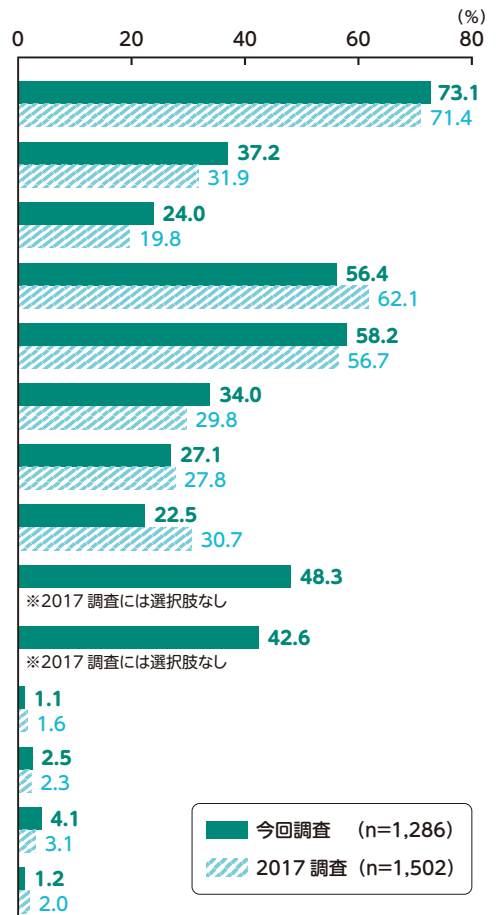
問9

子どもに関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。

複数回答

「保護者による子どもへの暴力や育児の放棄等の虐待」が73.1%と最も高く、次いで「インターネット(パソコンやスマートフォン等)を使ってのいじめ」が58.2%、「子どもによる暴力、いじめ、無視等の仲間はずれ」が56.4%

- 保護者による子どもへの暴力や育児の放棄等の虐待
- 大人が子どもの意見を聞かず、自分の意見を子どもに強制すること
- 大人が「子どもだから」という理由で、子どものプライバシーを尊重しないこと
- 子どもによる暴力、いじめ、無視等の仲間はずれ
- インターネット（パソコンやスマートフォン等）を使ってのいじめ
- 教師・保育士等による言葉の暴力や体罰
- 児童買春・児童ポルノ等の対象となること
- 暴力や性等子どもにとっての有害な情報の氾濫
- 貧困のために進学や就職が困難になったり、健康な生活ができなかったりすること
- ヤングケアラー（家事や家族の世話を日常的に行っている子ども）の問題
- その他
- 特になし
- わからない
- 無回答



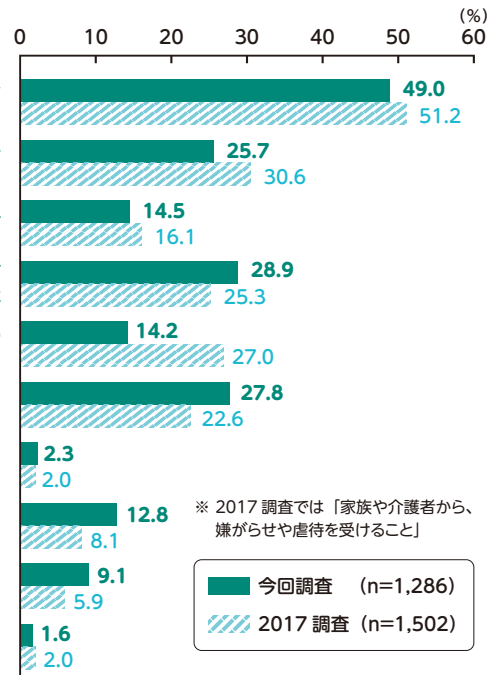
高齢者の人権

問10

高齢者に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。 複数回答

「収入が少なく、経済的に自立できないこと」が49.0%と最も高く、次いで「交通機関や施設等がバリアフリーになっていないため、自由な行動が妨げられること」が28.9%、「賃貸住宅等への入居が困難なこと」が27.8%

- 収入が少なく、経済的に自立できないこと
- 自分の能力を発揮する機会が少ないこと
- 高齢者の意見や行動が尊重されないこと
- 交通機関や施設等がバリアフリーになっていないため、自由な行動が妨げられること
- 様々な生活の場面で、不当な扱いや嫌がらせ、虐待を受けること※
- 賃貸住宅等への入居が困難なこと
- その他
- 特になし
- わからない
- 無回答



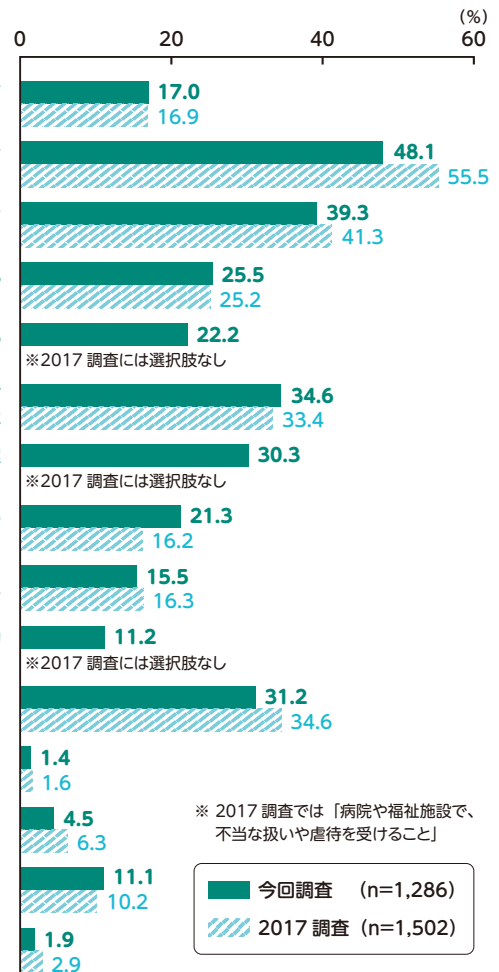
障害者の人権

問11

障害のある人に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。 複数回答

「収入が少なく、経済的に自立できないこと」が48.1%と最も高く、次いで「就職や職場で不利な取り扱いを受けること」が39.3%、「交通機関や施設等がバリアフリーになっていないため、自由な行動が妨げられること」が34.6%

- 結婚について、周囲から反対されること
- 収入が少なく、経済的に自立できないこと
- 就職や職場で不利な取り扱いを受けること
- 障害者だからという理由で、意見や行動が尊重されないこと
- 障害によって、情報の取得や意見の表明が十分にできないこと
- 交通機関や施設等がバリアフリーになっていないため、自由な行動が妨げられること
- 個々の障害の特性に応じた合理的配慮が受けられないこと
- 様々な生活の場面で、不当な扱いや嫌がらせ、虐待を受けること※
- 賃貸住宅等への入居が困難なこと
- スポーツ・文化活動・地域活動に気軽に参加できないこと
- じろじろ見られたり、避けられたりする
- その他
- 特になし
- わからない
- 無回答



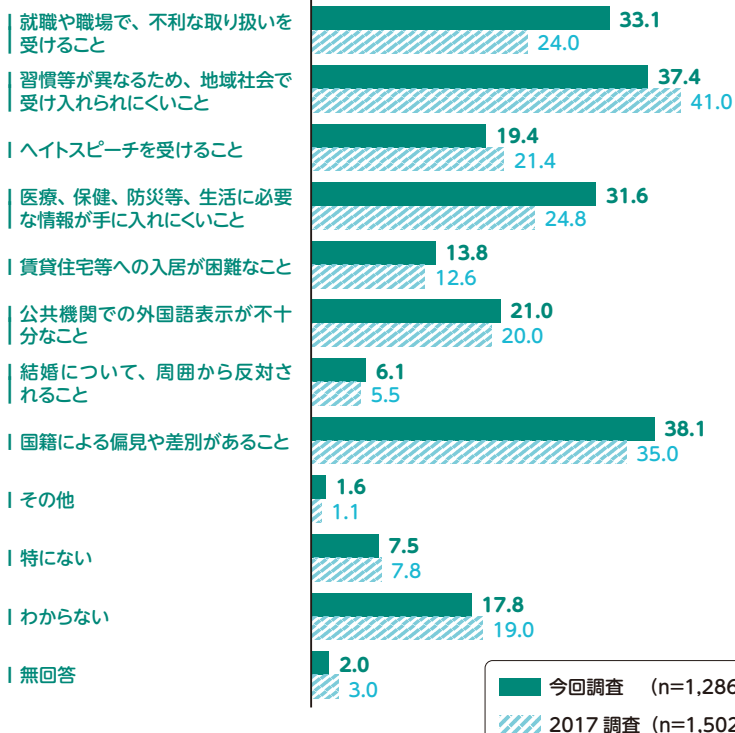
外国人の人権

問12

外国人に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのは、どのようなことだと思いますか。

複数回答

「国籍による偏見や差別があること」が38.1%と最も高く、次いで「習慣等が異なるため、地域社会で受け入れられにくいこと」が37.4%、「就職や職場で、不利な取り扱いを受けること」が33.1%

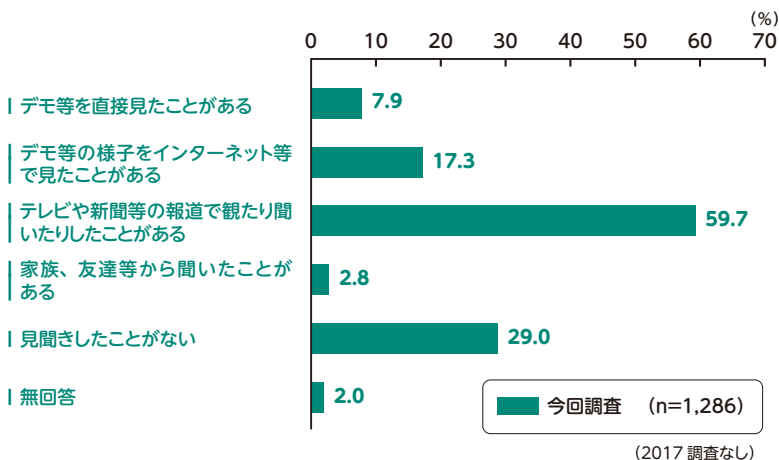


問13

あなたは、ヘイトスピーチを伴うデモ、集会、街宣活動について見聞きしたことがありますか。

複数回答

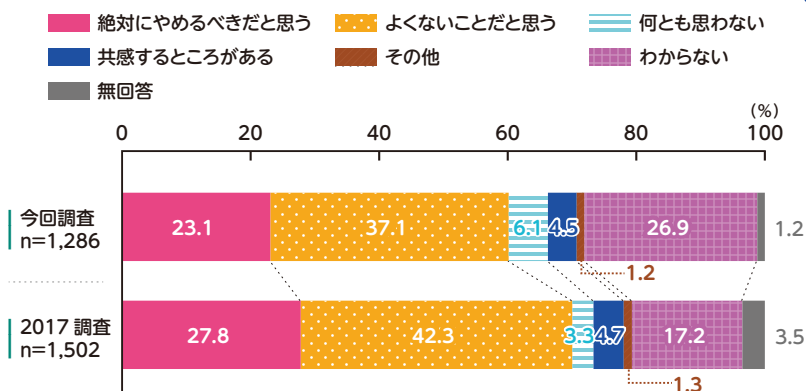
「テレビや新聞等の報道で観たり聞いたりしたことがある」が59.7%と最も高く、次いで「見聞きしたことがない」が29.0%、「デモ等の様子をインターネット等で見たことがある」が17.3%



問14

あなたは、ヘイトスピーチについてどう思いますか。

「よくないことだと思う」が37.1%と最も高く、次いで「絶対にやめるべきだと思う」が23.1%。一方、「わからない」も26.9%と高い



HIV(エイズウイルス)感染者等・ハンセン病回復者等の人権

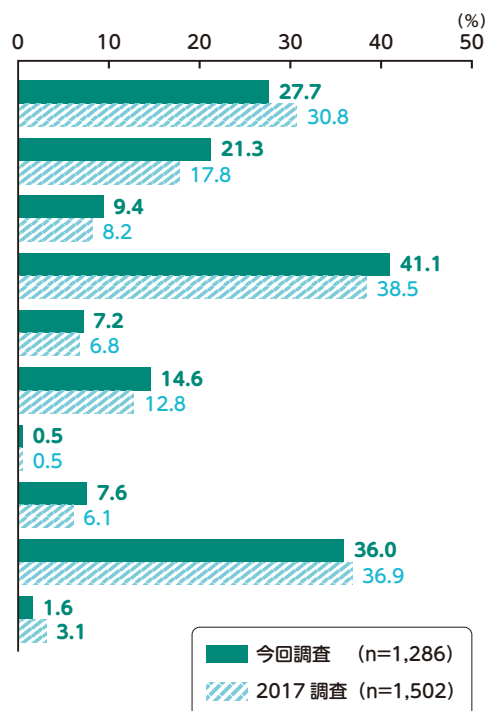
問15

HIV(エイズウイルス)感染者等に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。

複数回答

「偏見により差別的な言動を受けること」が41.1%と最も高く、次いで「就職や職場で、不利な取り扱いを受けること」が27.7%、「医療機関で、治療や入院を断られること」が21.3%。一方、「わからない」も36.0%と高い

- | 就職や職場で、不利な取り扱いを受けること
- | 医療機関で、治療や入院を断られること
- | 本人に無断で、エイズ検査をされること
- | 偏見により差別的な言動を受けること
- | 賃貸住宅等への入居が困難なこと
- | 結婚について、周囲から反対されること
- | その他
- | 特になし
- | わからない
- | 無回答



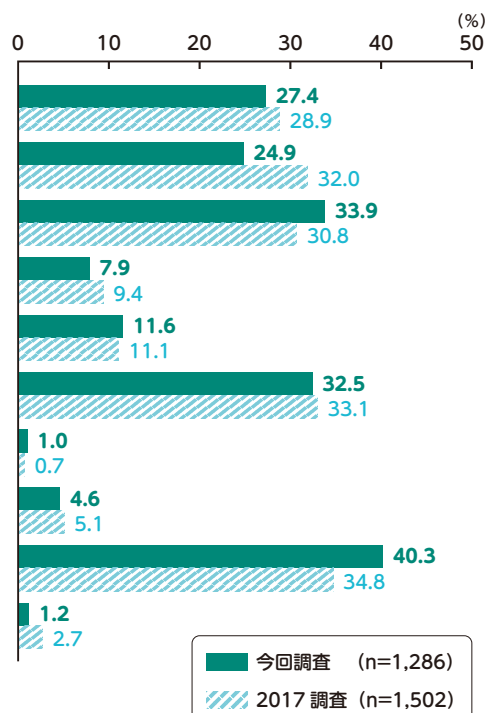
問16

ハンセン病回復者等に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。

複数回答

「偏見により差別的な言動を受けること」が33.9%と高く、「怖い病気といった誤解があること」が32.5%、「じろじろ見られたり、避けられたりすること」が27.4%。一方、「わからない」は40.3%と最も高い

- | じろじろ見られたり、避けられたりすること
- | ハンセン病療養所の外で、自立した生活を営むのが困難なこと
- | 偏見により差別的な言動を受けること
- | 賃貸住宅等への入居が困難なこと
- | 旅館、ホテル等において、不当な扱いを受けること
- | 怖い病気といった誤解があること
- | その他
- | 特になし
- | わからない
- | 無回答



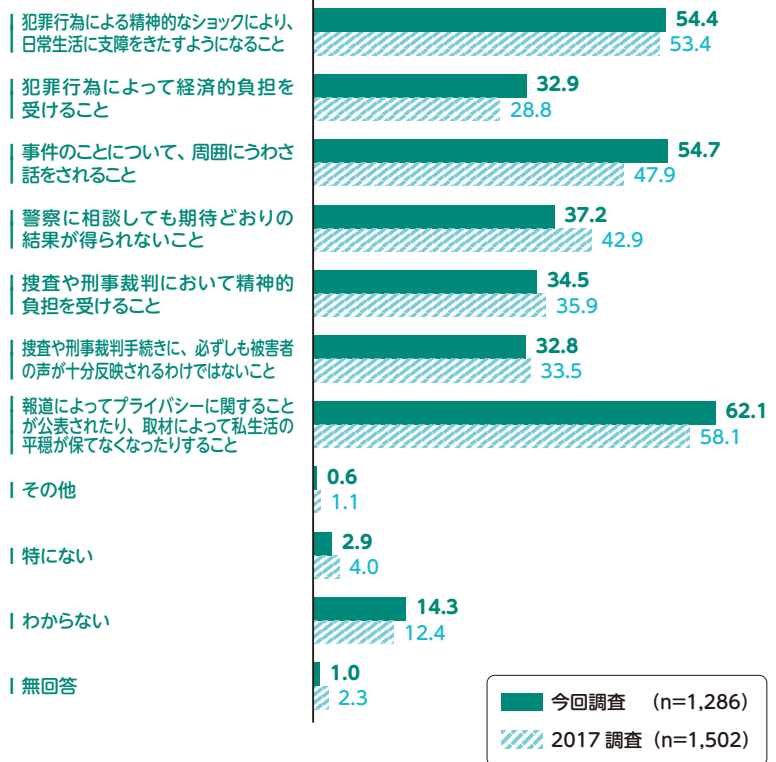
犯罪被害者とその家族の人権

問17

犯罪被害者とその家族に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。

複数回答

「報道によってプライバシーに関することが公表されたり、取材によって私生活の平穏が保てなくなったりすること」が62.1%と最も高く、次いで「事件のことにについて、周囲にうわさをされること」が54.7%、「犯罪行為による精神的なショックにより、日常生活に支障をきたすようになること」が54.4%

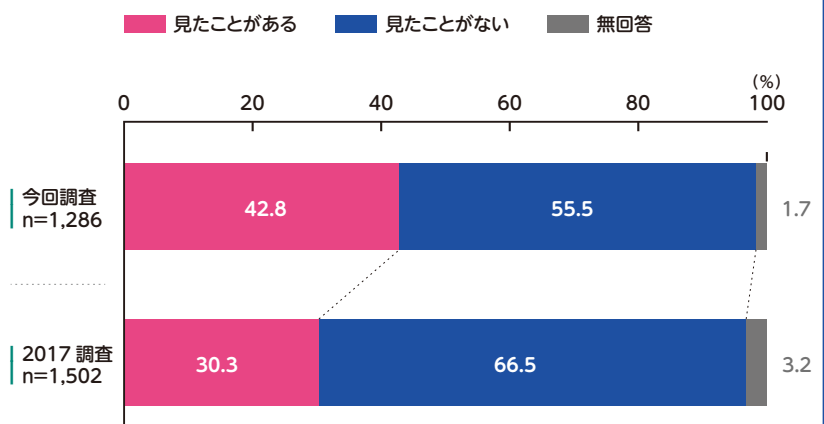


インターネットによる人権侵害

問18

インターネット上で、他人を誹謗中傷する等、人権侵害と思われるような投稿やウェブページを発見した場合についてお聞きします。あなたは、そのような内容のページを見たことがありますか。

「見たことがある」が42.8%、「見たことがない」が55.5%

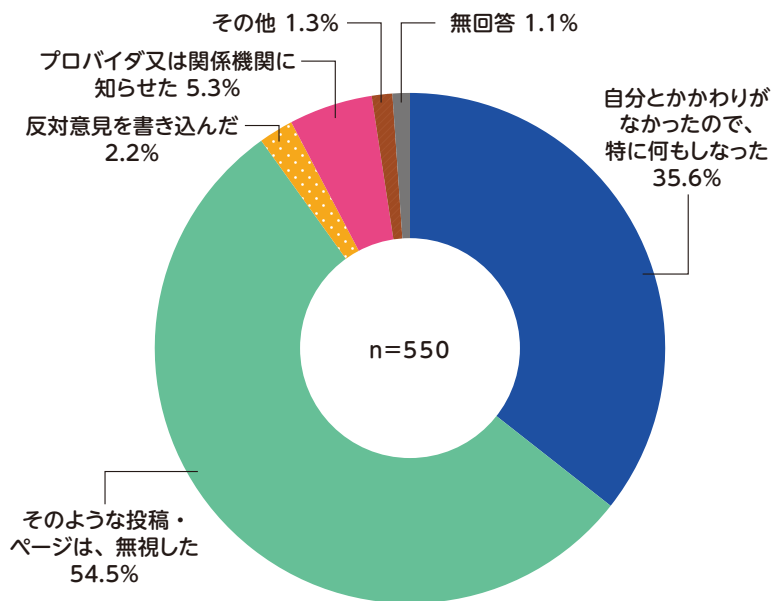


問19

《問18で「1.見たことがある」と回答した方》

そのような投稿・ページを見たとき、どのようにされますか。

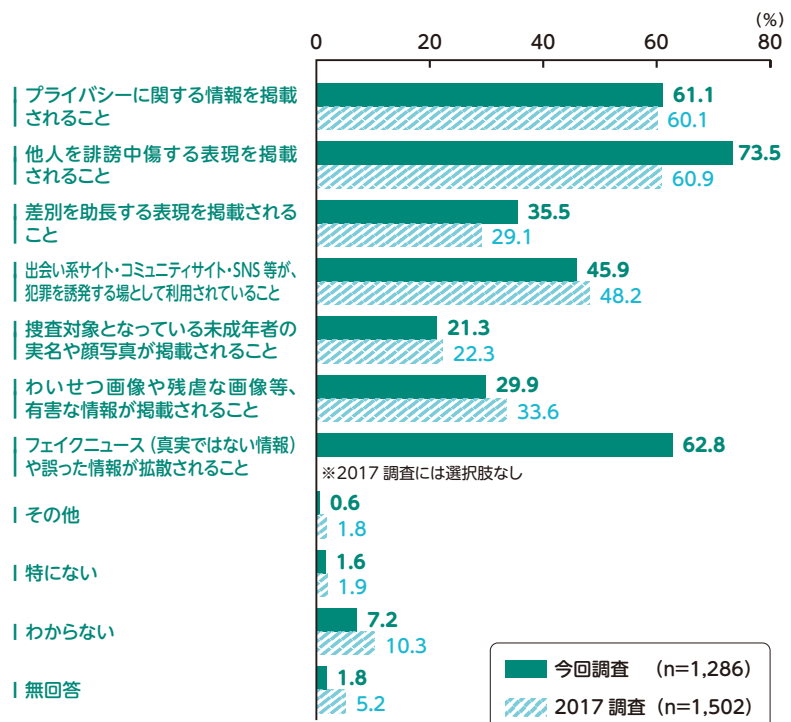
「そのような投稿・ページは、無視した」が54.5%と最も高く、次いで「自分とかかわりがなかったので、特に何もしなかった」が35.6%、「プロバイダ又は関係機関に知らせた」が5.3%



問20

インターネットによる人権侵害に関して、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。 複数回答

「他人を誹謗中傷する表現を掲載されること」が73.5%と最も高く、次いで「フェイクニュース(真実ではない情報)や誤った情報が拡散されること」が62.8%、「プライバシーに関する情報を掲載されること」が61.1%

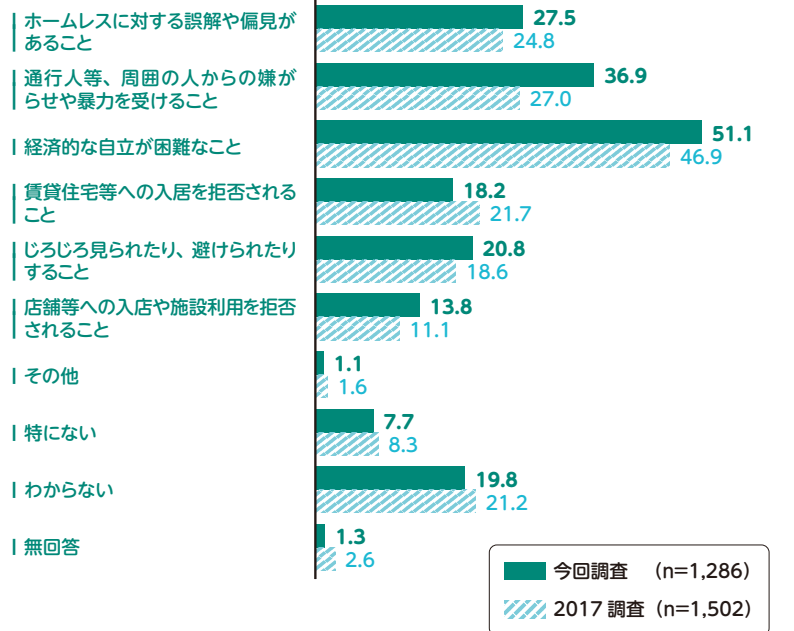


ホームレスの人権

問21

ホームレスに関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。 複数回答

「経済的な自立が困難なこと」が51.1%と最も高く、次いで「通行人等、周囲の人からの嫌がらせや暴力を受けること」が36.9%、「ホームレスに対する誤解や偏見があること」が27.5%

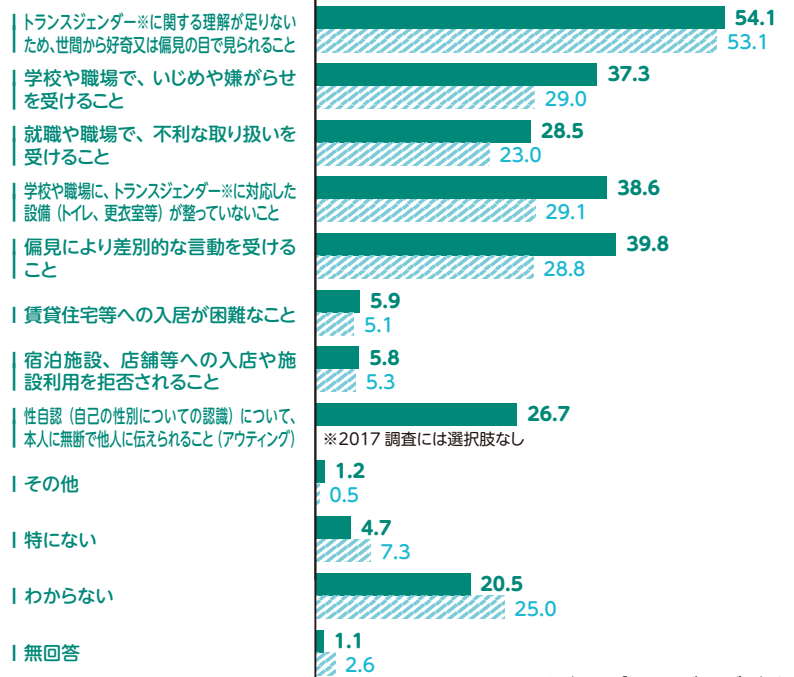


性的少数者の人権

問22

出生時に割り当てられた性別とは異なる性別を生きるトランスジェンダーに関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。 複数回答

「トランスジェンダーに関する理解が足りないため、世間から好奇又は偏見の目で見られること」が54.1%と最も高く、次いで「偏見により差別的な言動を受けること」が39.8%、「学校や職場に、トランスジェンダーに対応した設備（トイレ、更衣室等）が整っていないこと」が38.6%



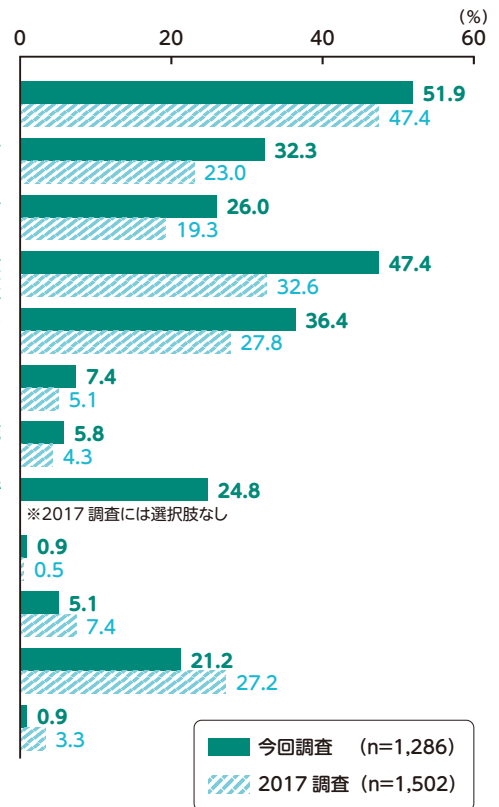
※ 2017 調査では「トランスジェンダー」を「性同一性障害」と記載

問23

性的指向(異性愛、同性愛、両性愛等)に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。 複数回答

「性的指向に関する理解が足りないため、世間から好奇又は偏見の目で見られること」が51.9%と最も高く、次いで「同性カップルが互いの配偶者と見なされないことにより、生活上の様々な不利益(手術等の同意者になれない、生命保険の受取人になれない等)があること」が47.4%、「偏見により差別的な言動を受けること」が36.4%

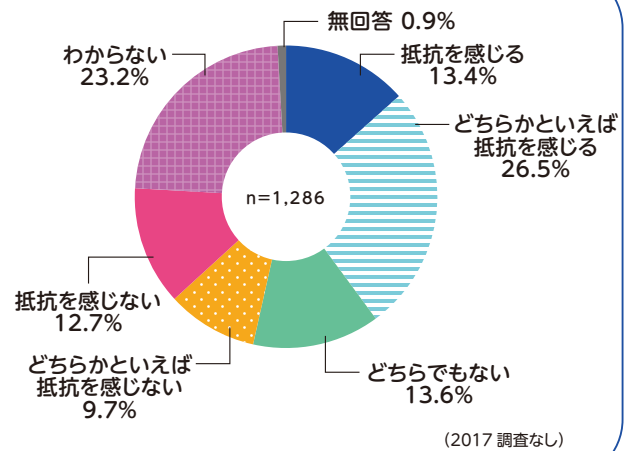
- 性的指向に関する理解が足りないため、世間から好奇又は偏見の目で見られること
- 学校や職場で、いじめや嫌がらせを受けること
- 就職や職場で、不利な取り扱いを受けること
- 同性カップルが互いの配偶者と見なされないことにより、生活上の様々な不利益(手術等の同意者になれない、生命保険の受取人になれない等)があること
- 偏見により差別的な言動を受けること
- 賃貸住宅等への入居が困難なこと
- 宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否されること
- 性的指向について、本人に無断で他人に伝えられること(アウティング)
- その他
- 特にない
- わからない
- 無回答



問24

あなたの家族から、性的少数者だと打ち明けられた場合、あなたはどのように思いますか。

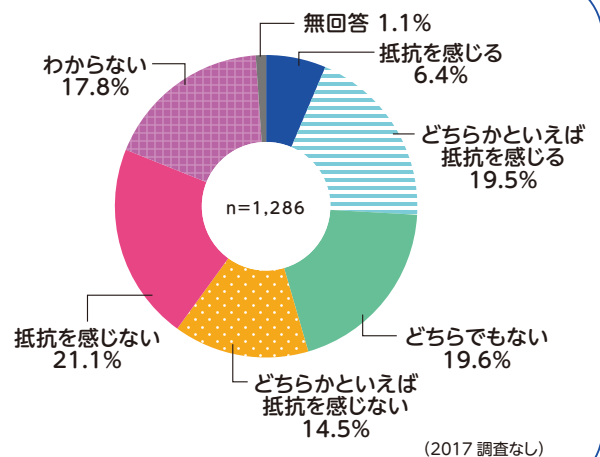
「どちらかといえば抵抗を感じる」が26.5%と最も高く、次いで「どちらでもない」が13.6%、「抵抗を感じる」が13.4%。一方、「わからない」も23.2%と高い



問25

あなたの身の回りの人(友人、同僚等)から、性的少数者だと打ち明けられた場合、あなたはどのように思いますか。

「抵抗を感じない」が21.1%と最も高く、次いで「どちらでもない」が19.6%、「どちらかといえば抵抗を感じる」が19.5%。一方、「わからない」も17.8%と高い

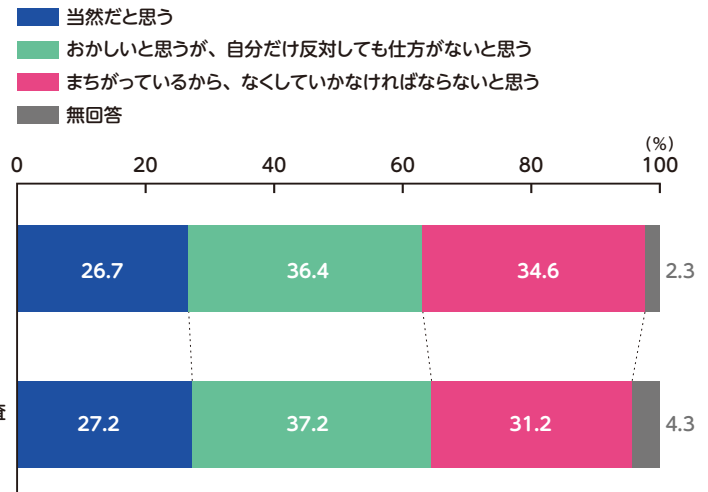


身元調査

問26

結婚相手を決めるとき、家柄を問題にすることについて、あなたはどのように思いますか。

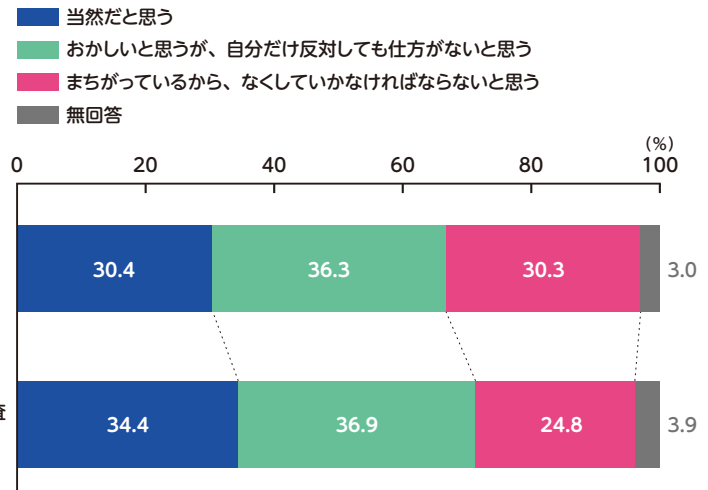
「まちがっているから、なくしていかなければならないと思う」が34.6%となる一方、「おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う」が36.4%、「当然だと思う」が26.7%



問27

結婚にあたり、家柄や家族状況を調べること(身元調査、聞き合わせ)について、あなたはどのように思いますか。

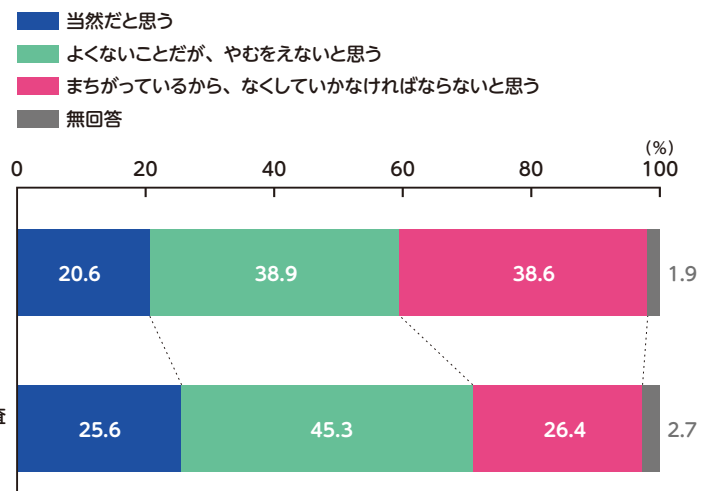
「まちがっているから、なくしていかなければならないと思う」が30.3%となる一方、「おかしいと思うが、自分だけ反対しても仕方がないと思う」が36.3%、「当然だと思う」が30.4%



問28

企業が採用選考のとき、本籍地や家庭環境等を身元調査することについて、あなたはどのように思いますか。

「まちがっているから、なくしていかなければならないと思う」が38.6%となる一方、「よくないことだが、やむをえないと思う」が38.9%、「当然だと思う」が20.6%

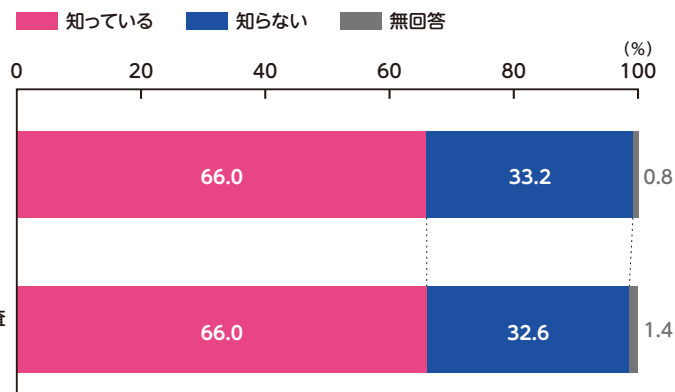


部落差別・同和問題

問29

あなたは、日本の社会に「同和地区」、「被差別部落」等とよばれ、差別を受けてきた地区があること、あるいは「部落差別」「部落問題」「同和問題」と言われる問題があることを知っていますか。

「知っている」が66.0%、「知らない」が33.2%



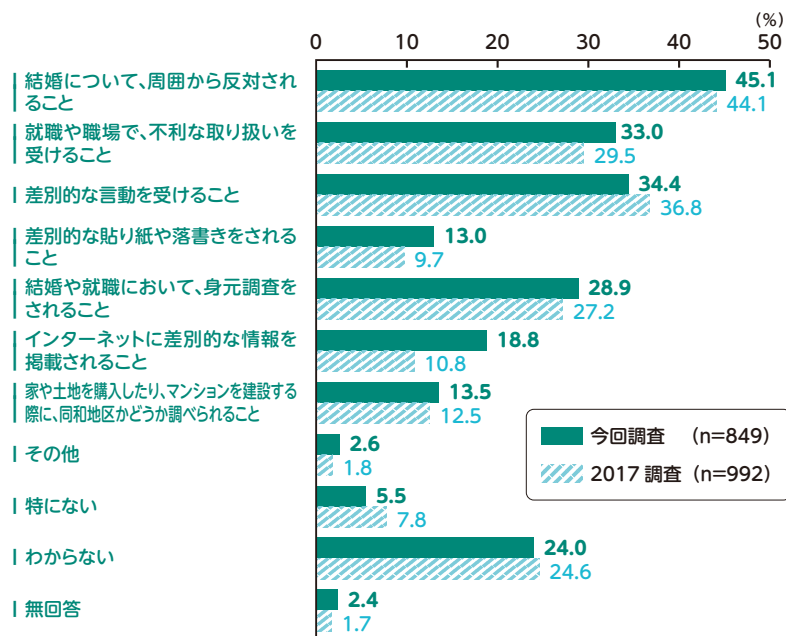
問30

《問29で「1. 知っている」と回答した方》

部落差別(同和問題)について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。

複数回答

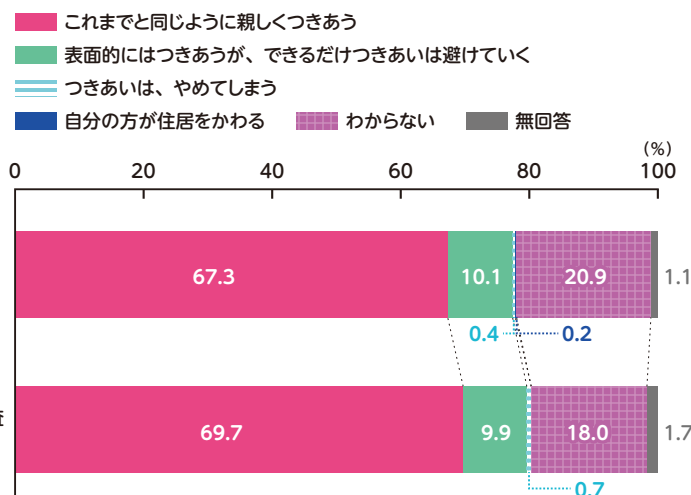
「結婚について、周囲から反対されること」が45.1%と最も高く、次いで「差別的な言動を受けること」が34.4%、「就職や職場で、不利な取り扱いを受けること」が33.0%



問31

仮に、日頃親しくつきあっている隣近所の人々が、なにかのことで同和地区の人であることがわかった場合、あなたはどうしますか。

「これまでと同じように親しくつきあう」が67.3%と最も高く、次いで「表面的にはつきあうが、できるだけつきあいは避けていく」が10.1%。一方、「わからない」も20.9%と高い

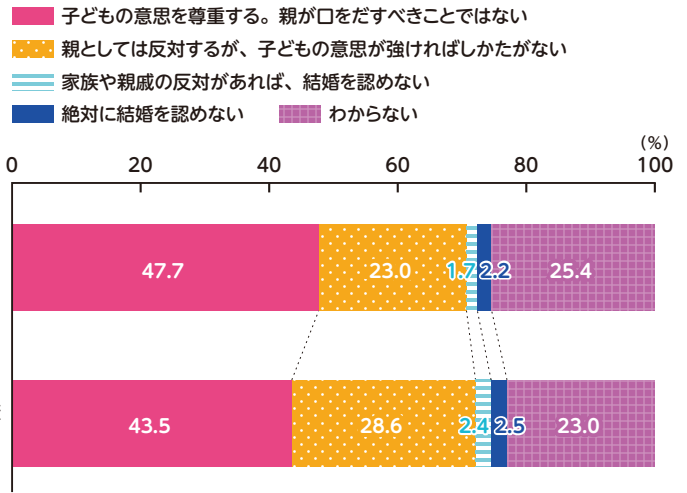


問32

《お子さんのいる方》

あなたのお子さんの結婚しようとする相手が同和地区の人であることがわかった場合、あなたはどのようにしますか。

「子どもの意思を尊重する。親が口をだすべきことではない」が47.7%と最も高く、次いで「親としては反対するが、子どもの意思が強ければしかたがない」が23.0%。一方、「わからない」も25.4%と高い

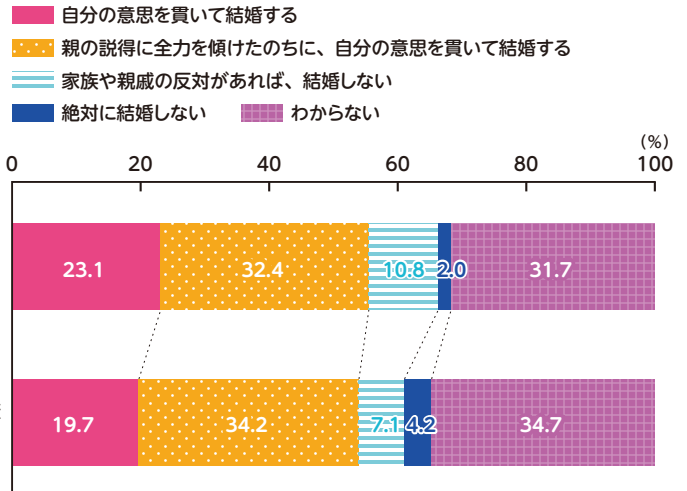


問33

《未婚の方》

あなたが同和地区の人と恋愛し、結婚しようとするとき、親や親戚から強い反対を受けたら、あなたはどのようにしますか。

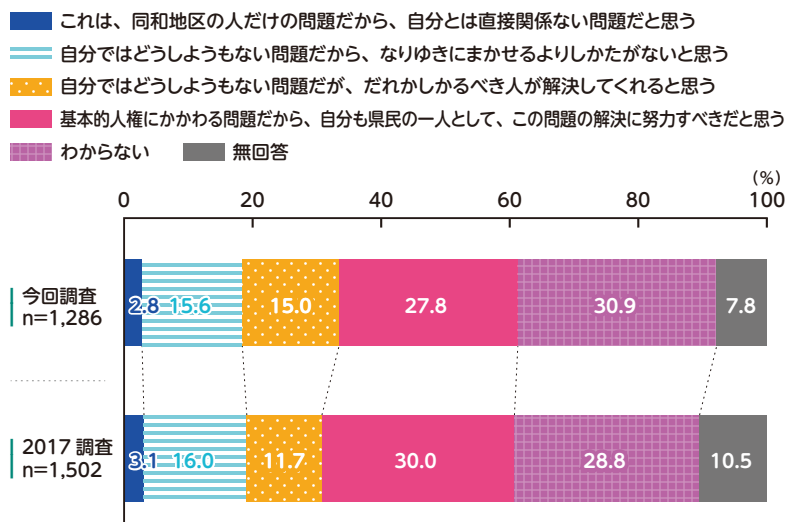
「親の説得に全力を傾けたのちに、自分の意思を貫いて結婚する」が32.4%と最も高く、次いで「自分の意思を貫いて結婚する」が23.1%。一方、「わからない」も31.7%と高い



問34

部落差別(同和問題)の解決に対するあなたの考えに最も近いのはどれですか。

「基本的人権にかかわる問題だから、自分も県民の一人として、この問題の解決に努力すべきだと思う」が27.8%、「自分ではどうしようもない問題だから、なりゆきにまかせるよりしかたがないと思う」が15.6%。一方、「わからない」は30.9%と最も高い



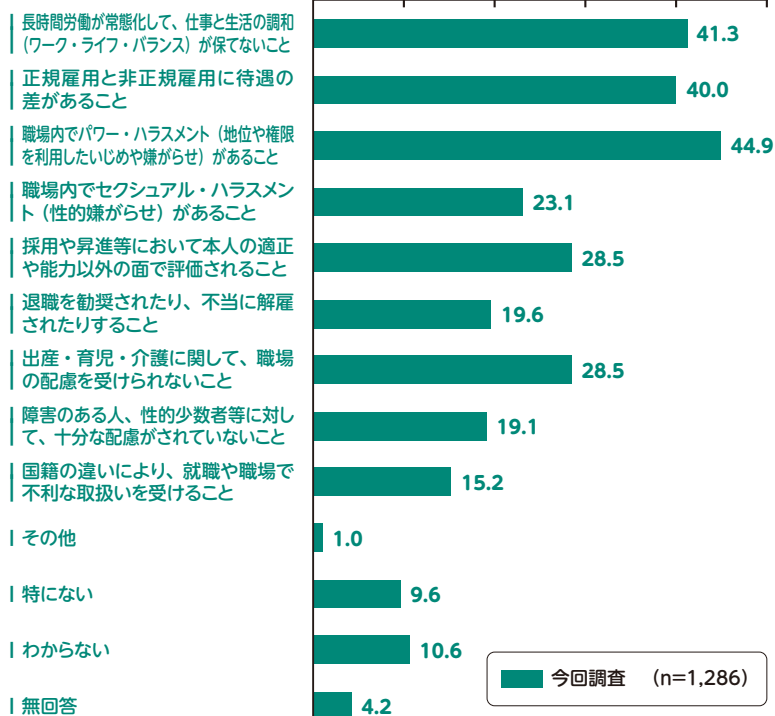
職場における人権

問35

職場における人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。

複数回答

「職場内でパワー・ハラスメント(地位や権限を利用したいじめや嫌がらせ)があること」が44.9%と最も高く、次いで「長時間労働が常態化して、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)が保てないこと」が41.3%、「正規雇用と非正規雇用に待遇の差があること」が40.0%



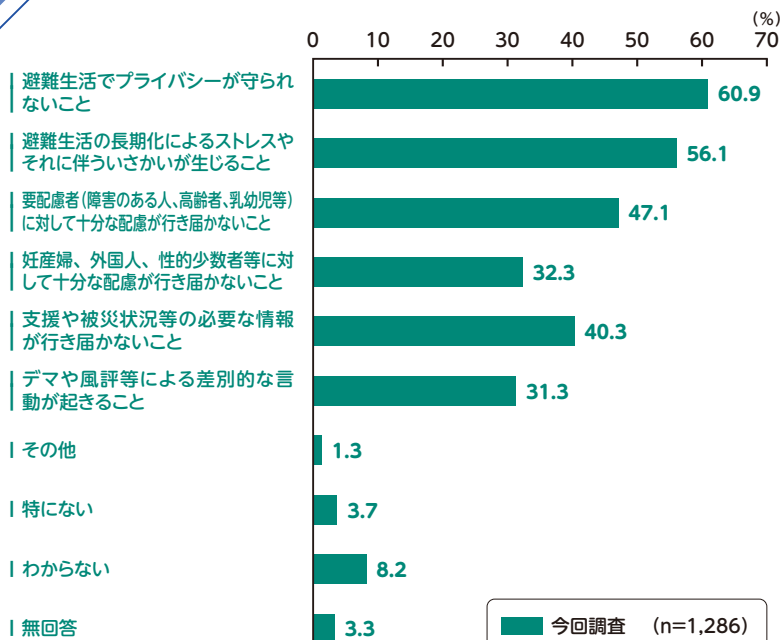
災害時における人権

問36

地震や台風等の災害が起きた場合に、人権上特に問題となるのはどのようなことだと思いますか。

複数回答

「避難生活でプライバシーが守られないこと」が60.9%と最も高く、次いで「避難生活の長期化によるストレスやそれに伴ういさかいが生じること」が56.1%、「要配慮者(障害のある人、高齢者、乳幼児等)に対して十分な配慮が行き届かないこと」が47.1%

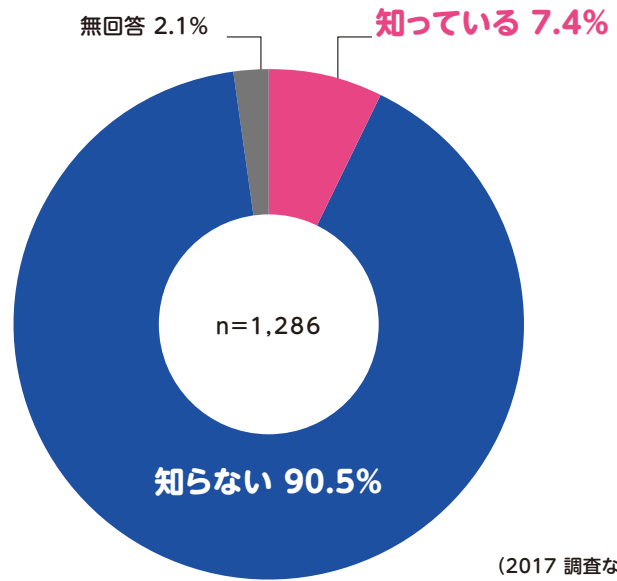


人権尊重の取組

問37

あなたは、愛知県で「愛知県人権尊重の社会づくり条例」が制定されていることを知っていますか。

「知っている」が7.4%、「知らない」が90.5%

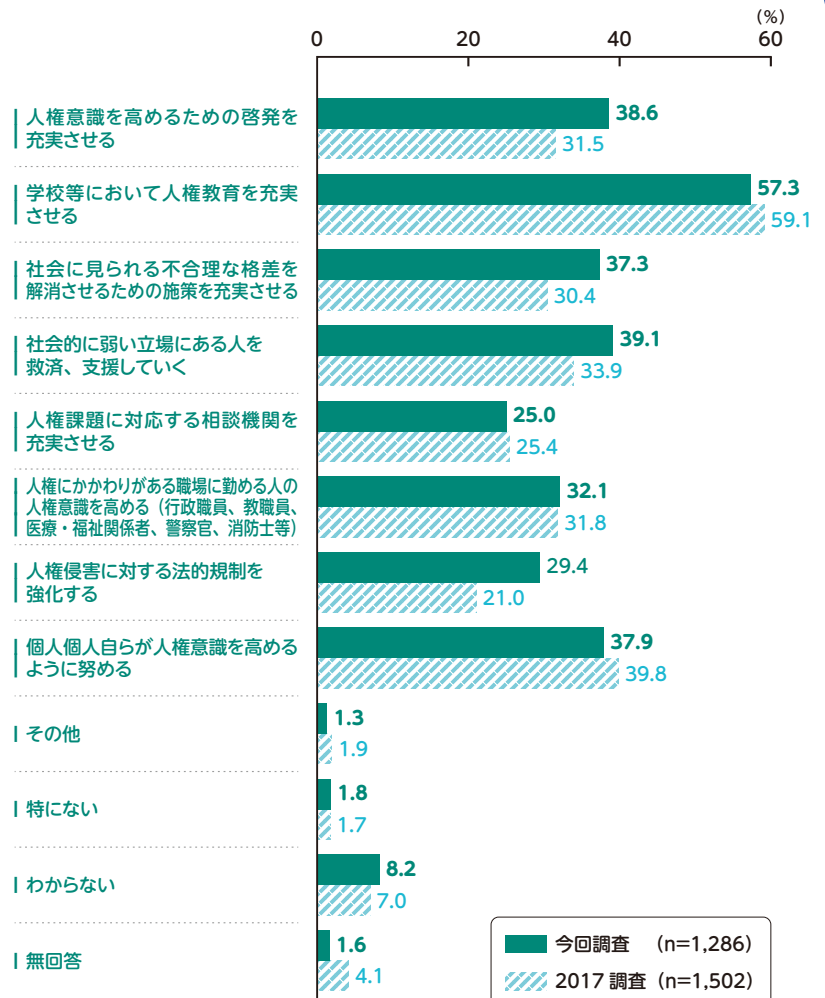


問38

人権が尊重される社会を実現するには、特にどのような取組が必要だと思いますか。

複数回答

「学校等において人権教育を充実させる」が57.3%と最も高く、次いで「社会的に弱い立場にある人を救済、支援していく」が39.1%、「人権意識を高めるための啓発を充実させる」が38.6%



2023年3月

愛知県県民文化局人権推進課

〒460-0001 名古屋市中区三の丸3丁目2番1号 愛知県東大手庁舎3階

T E L : 052-954-6749

F A X : 052-973-3582

ウェブサイト : <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/jinken/>

